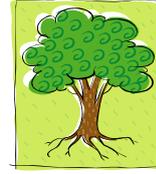


くすのきだより



令和5年5月1日
来迎寺小学校

子ども達が主体となる開校 150 周年に

教頭 竹本 万里

昨年度 12 月に、5(現6)年生が、知立市、とりわけ来迎寺小学区になじみ深いカキツバタに親しむための出前授業を、愛知豊明花き流通協同組合永田理事長より受けました。子どもたちは、その折にいただいたカキツバタの種をポットに蒔き、清らかな水の流れるせせらぎ庭園にて世話と観察を続けてきました。現在、きりりとした新芽を出し、すくすくと生長しています。

放課には、紫色のビブスを着て長靴をはいた数名の児童がカキツバタ池で活動をしています。昨年度の出前授業を機に発足したカキツバタボランティアメンバーの6年生です。何をしているのかを尋ねると、「カキツバタが美しく咲くように草取りをしている」とのことでした。子ども達の主体的な姿は、生き生きと輝いていて、言葉の中にもカキツバタへの思いや活動への意欲が感じられました。



カキツバタといえば、在原業平が八橋の地を訪れ、「からころも きつつなれにし つましあれば はるばるきぬる たびをしぞおもふ」と詠んだのは、平安時代。1000 年以上も前の話です。1000 年以上もの間、この来迎寺小学区に咲き続けてきた花だと思いと感慨深いです。

来迎寺小学校は、今年度、開校 150 周年という記念すべき年を迎えました。来年度以降、6年生の子ども達が種を蒔いたカキツバタが美しく咲き、児童や教職員を楽しませてくれることでしょう。子どもたちの主体性から生まれたカキツバタボランティアの活動が、次の 100 年、200 年後まで学校や地域の伝統・文化として受け継がれていくこと自体、素晴らしいことです。

今後も保護者・地域の皆様にもご協力をいただき、子ども達の主体性を共に支え、開校 150 周年の記念すべき年の足跡を残していただければ幸いです。

<開校 150 周年にかかわる記念行事等(予定)>

- リーフレット発行
- 記念品配付
- 航空写真撮影: 令和5年5月11日(木)
- 開校 150 周年記念運動会 : 令和5年10月17日(火)
- 開校 150 周年記念交通安全パレード: 令和5年11月21日(火)
- 記念式典の開催: 令和5年12月5日(火) 14時~15時30分



<PTAから資源回収のお知らせ>

2月収益金 → 17,120円 3月収益金 → 16,830円

☆ご協力ありがとうございます。次回は5月24日(水)です。